

大会名 Competition	第31回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-109	Year Month Day Time 2018 年 5 月 4 日 15 : 06
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB					
福大大濠	<table border="1"> <tr><td>29 1st 21</td></tr> <tr><td>23 2nd 30</td></tr> <tr><td>24 3rd 18</td></tr> <tr><td>23 4th 14</td></tr> <tr><td>E P</td></tr> </table>	29 1st 21	23 2nd 30	24 3rd 18	23 4th 14	E P	市立船橋
29 1st 21							
23 2nd 30							
24 3rd 18							
23 4th 14							
E P							
99 ○		83 ●					

主審:Crew chief
及川 学 岩手
副審:Umpire
山田 俊 宮城
京極幸村 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代松陽男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	✓	山本 草大	CAP	3	0	1	1	1	4	×	薬丸 侑平	CAP	11	0	4	3	3
5	×	土家 大輝		4	0	2	0	1	5		下川 拓海		-	-	-	-	0
6	✓	西田 公陽		18	4	3	0	1	6		永野 雄大		-	-	-	-	0
7	×	浅井 修伍		28	2	8	6	1	7	×	大澤 響生		26	3	6	5	0
8	×	木林 優		9	1	3	0	2	8	×	大川 颯斗		26	5	4	3	3
9	✓	黒木 丈		4	0	2	0	1	9	✓	碓氷 真吾		10	0	4	2	5
10	✓	緒方 康太		4	1	0	1	1	10	✓	衛藤 崇		0	0	0	0	0
11		原田 大和		-	-	-	-	0	11	✓	佐藤 健人		5	0	2	1	3
12	✓	田邊 太一		2	0	1	0	2	12		佐藤 伊織		-	-	-	-	0
13	×	中田 嵩基		3	1	0	0	0	13	×	和田 将英		3	1	0	0	3
14	×	横地 聖真		2	0	1	0	0	14		三上 颯斗		-	-	-	-	0
15	✓	岩橋 史門		4	0	2	0	2	15	×	楊 博		2	0	0	2	1
16	✓	平松 克樹		15	0	5	5	1	16		樋口 陸		-	-	-	-	0
17	✓	間山 柊		3	0	0	3	1	17		浅野 春翔		-	-	-	-	0
18	✓	高木 寛大		0	0	0	0	0	18		谷戸 祐太		-	-	-	-	0
コーチ		片峯 聡太						0	コーチ		斉藤 智海						0
コーチ		松本 考司						0	コーチ		井上 知徳						0
合計				99	9	28	16	14	合計				83	9	20	16	18

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking [Team]

1	28	28.28%	浅井 修伍
2	18	18.18%	西田 公陽
3	15	15.15%	平松 克樹

1	26	31.33%	大澤 響生
2	26	31.33%	大川 颯斗
3	11	13.25%	薬丸 侑平

Score ranking [Game]

1	28	浅井 修伍	福大大濠	2	26	大澤 響生	市立船橋	3	26	大川 颯斗	市立船橋
---	----	-------	------	---	----	-------	------	---	----	-------	------

ここまで2勝をあげている福大大濠と、今大会初勝利を目指す市立船橋の対戦。

1Q、大濠が#8木林のポストプレーで先制する。市立船橋も#13和田の3Pですぐに返し主導権を渡さない。大濠は#7浅井のポストプレーや#10緒方の鋭いドライブからフリースローを獲得し、じわじわと引き離しにかかる。市立船橋は#4薬丸のドライブで対抗するも、大濠の#7浅井の高さを生かしたオフェンスを止められない。市立船橋はゾーンディフェンスに切り替えインサイドを厚くするが、大濠の#10緒方の3Pや#7浅井のミドルシュートが効果的に決まり、29-21と大濠リードで1Qが終了。

2Qに入り、市立船橋のゾーンディフェンスが輝きを放つ。#7大澤が3Pや、鋭いスティールからの速攻を決め、3点差まで詰め寄る。大濠は#4山本、#16平松の鋭いドライブからフリースローを獲得して対抗するも、市立船橋は粘り強いディフェンスリバウンドから早い展開のオフェンスで流れを渡さない。市立船橋は飛び込みリバウンドをセカンドオフェンスに繋げ、終了間際に#7大澤がフリースローを2本決め52-51と詰めて2Qが終了した。

3Q、大濠は開始から#8木林、#7浅井の連続得点で得点するも、市立船橋も#8大川の3Pで流れを渡さない。大濠#7浅井の3Pやフルコートプレスからの速攻が決まり、残り5分半、9点差が付いたところで市立船橋がタイムアウト。タイム明けに市立船橋#7大澤が3Pとバスケットカウントを決めて一気に点差を縮めるも、大濠は#6西田や#7浅井が確実にシュートを決め再び突き放す。その後も市立船橋は激しいゾーンディフェンスで粘りを見せるが、大濠のフィジカルを生かしたディフェンスの前にターンオーバーを重ね、それを得点に繋げた大濠が76-69とリードして3Qは終了。

4Qも市立船橋は2-1-2ゾーンで逆転のチャンス伺う。#8大川が3P、#7大澤が3Pを含めた連続得点で残り7分半で一気に1点差まで詰め寄る。ここで大濠が#7浅井を投入し流れを変えようとするも、残り6分半で市立船橋が後半2回目のタイムアウト。タイム明けに大濠#7浅井がフリースローを2本決めると、さらに#6西田が連続で3Pを決めて一気に突き放す。その後も市立船橋は大濠の高さのあるディフェンスの前に得点を伸ばすことができない。残り3分半となり、大濠のタイムアウト明けに市立船橋は激しいプレッシャーをかけるが大濠にフリースローを与えてしまう。その後も#6西田、#7浅井の3Pなどで点差を広げ、試合全体を通じてフリースローのチャンスを確実にものにした福大大濠が99-83で勝利した。

文責 【 佐々木 隆介 】